

2022年度 第34回全道O-30女子サッカー大会 兼 JFA 第34回全日本O-30女子サッカー大会北海道大会 開催要項

- 1 主 旨 30歳以上の女性を主な対象に普及を主目的として本大会を開催する。本大会は女性のサッカー普及促進のため開催するものであり、大会に参加する女性がサッカーを通じて友好と親睦を深め、さらに生涯スポーツとしてのレディースサッカーの浸透・発展に寄与する事を目的とする。
- 2 名 称 2022年度 第34回全道O-30女子サッカー大会
兼 JFA第34回全日本O-30女子サッカー大会北海道大会
- 3 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会
- 4 主 管 一般社団法人札幌地区サッカー協会
- 5 後 援 北海道、公益財団法人北海道スポーツ協会
- 6 期 日 2022年10月8日(土)、10月9日(日)
- 7 会 場 10月8日(土)札幌サッカーアミューズメントパーク人工芝 G
(札幌市東区東雁来 12 条 3 丁目 1-1)
10月9日(日)札幌東雁来公園サッカー場 東グラウンド
(札幌市東区東雁来 12 条 4 丁目)
日程及び開催地の会場はチーム数決定後に変更の可能性がある。又、新型コロナウイルスなどの影響によって変更の可能性がある。
- 8 参 加 資 格 (1) 1992年(平成4年)12月31日以前生まれの(公財)日本サッカー協会登録選手(女性)によって構成されたチームであること。当該チームは(公財)日本サッカー協会の加盟登録チームである必要はない。
(2) 外国籍選手は5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
(3) 移籍選手: 同年度の大会において、予選から本大会に至るまで選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
※チームの編成は、あくまでも人数の都合上単独チームとして参加できない場合のみ可能となるものであり、普及を目的とする大会であることの主旨に鑑み、極端な勝利目的のためのチーム編成を行わないこと。
※チーム名は(公財)日本サッカー協会の加盟登録しているチーム名でなくてもよい。
- 9 参 加 チーム 参加資格を満たしたチームの自由参加とする。
及 び そ の 数
- 10 競 技 規 則 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- 11 競 技 方 法 以下の項目については本大会規定を定める。
(1) トーナメント方式により優勝以下第3位まで決定する。
(2) 試合時間は50分としハーフタイムのインターバルは、前半終了から後半開始まで10分間とする。
(3) 勝敗が決しない場合はPK方式により次回戦進出チームを決定する。ただし、決勝戦において勝敗が決しない場合は、10分間の延長戦を行い、なお決しない場合にはPK方式によって勝敗を決定する。
(4) 3位決定戦は行わない。
(5) 参加チームが3チーム以下の場合は、総当たり戦にて行う。
①総当たり戦の試合時間は50分とする。
②総当たり戦の勝者には、勝-3、引分-1、負-0の勝点を与える。
③総当たり戦の順位は、勝点、得失点差、総得点、当該チームの対戦結果によって決定する。なお、すべて同じ場合には、PK方式で決定する。
(6) 大会使用球はモルテン社製ボール「5号球」とする

- (7) 競技者の数
 ①競技者の数:11名
 ②交代要員の数:9名
 ③交代できる数:自由な交代(交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。但し、交代の手続きはサッカー競技規則第3条に則って行う。)
- (8) 役員の数
 ベンチ入りできる役員は、参加申込書に登録した5名以内とする。
- (9) テクニカルエリア:設置する。
- (10) ユニフォーム
 ①(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 ※(公財)北海道サッカー協会ホームページに掲載
 ②ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 ③シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。
 ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
 ④ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切後の変更は認めない。
 ⑤ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (11) マッチコーディネーションミーティング(監督と感染対策担当者が出席すること)
 ①チームは試合開始80分前までに会場に到着し、本部から必要書類を受け取る。この時に健康チェックシートを提出すること。
 ②各試合競技開始60分前に所定の場所で行う。
 ③メンバー提出用紙を、出場選手の選手証と共に提出すること。事前に通知されたユニフォームカラーを記入すること。
 ④諸注意事項の説明等を行う。
 ⑤前年度優勝チームはミーティング時に優勝カップ持参すること。
- (12) その他
 ①第4の審判員の任命:行う
 ②負傷者の対応:主審が認めた場合のみ最大2名ピッチへの入場を許可される。
- 12 懲 罰 (1) 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
 (2) 大会規律委員会の委員長は、女子委員長とし委員については委員長が決定する。
 (3) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 (4) 本大会において退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律委員会で決定する。
 (5) 開催要項の記載事項にない罰則に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
- 13 参 加 料 1チーム 25,000円(税込)
 (1) 組み合わせ決定後に参加辞退となった場合、参加料については返却しない。
 (2) 主催者、主管地区協会が新型コロナ感染リスクを鑑みて参加を認めない場合、参加料については返却しない。
- 14 参 加 申 込 参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。
 (1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書・ユニフォーム報告用紙の提出
 所定の用紙をEメールで申込先A宛に提出する。
 ※申込みを受けた地区協会は KICKOFF にて登録状況を確認し、申込書デー

タまた、プライバシーポリシー同意書・ユニフォーム報告用紙を申込先 B および C 宛に提出すること。

- (2) 大会参加料は、申込締切日までに指定口座(6)へ納入すること。
- (3) 申込締切日 2022年9月8日(木) 17:00必着
- (4) 参加申込書に登録し得る人員は、各チーム役員5名、選手30名を最大とする。(ポジションを、GK、DF、MF、FWと記入すること。)

※感染対策担当者の役員名に丸印を付けること。なお監督と兼ねることができる。

参加申込後の役員の変更は可能とし、所定の用紙を所属地区協会から(5)申込先 B、C へ10月7日(金)17:00までに提出すること。

- (5) A : 所属地区サッカー協会
B : (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
C: (一社)札幌地区サッカー協会
〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番5号
札幌市中島体育センター2F
TEL/FAX 011-531-7553
E-mail: taikai-sfa@sfa-rc.net

- (6) 参加料納入口座
銀行名 北洋銀行 東屯田支店
口座名 (一社)札幌地区サッカー協会
専務理事 今枝映人(イマエダ アキヒト)
口座番号 (普)3535541

* チーム名、監督名を記入の上振込みすること。

15 組 合 せ

- (1) 前年度、優勝及び準優勝チームはブロックシードする。
 - (2) 上記以外のチームにおいてはフリー抽選とする。
- 以上(公財)北海道サッカー協会において厳正なる抽選を行う。
- ※組合せは(公財)北海道サッカー協会ホームページ大会情報・女子/レディース&ガールズ(<https://www.hfa-dream.or.jp/>)で確認すること。

16 帯 同 審 判

- (1) 出場チームは、2級以上の公認審判員を1名以上帯同させること。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。監督・コーチの兼務不可とする。
- (2) 帯同審判員は、大会期間中その業務にあたらせるものとする。
- (3) 審判員を帯同できないときは17,000円を主管協会に参加料と同時に納入すること。

17 選 手 証

(公財)日本サッカー協会および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証(一覧を印刷したもの)を原則として持参しなければならない。ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

※本大会においては試合前に選手証の一覧を印刷したものを基本として、エントリー用紙と合わせて大会本部に提出すること。

18 選 手 変 更 追 加 届

参加選手の変更は、所定の用紙(選手変更届・追加届)に記入し、9月15日(木)17:00までに各所属地区協会から(公財)北海道サッカー協会と(一社)札幌地区サッカー協会にEメールで送付すること。これ以降の変更は認めない。

19 M C ミーティング

マッチコーディネーションミーティング
2022年10月8日(土) 予定、組み合わせ確定時に各チームに連絡する。

- | | | | | |
|----|---|---|---|---|
| 20 | 開 | 会 | 式 | 実施しない。 |
| 21 | 閉 | 会 | 式 | 決勝戦終了後会場で行う。 |
| 22 | 表 | | 彰 | (1) 優勝、準優勝、第3位には表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式は、決勝戦終了後に行う。なお、第3位は、準決勝終了後に試合会場で行う。 |
| 23 | 負 | 傷 | 及 | 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。 |
| 24 | そ | の | 他 | (1) 本競技会は大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。
(2) 参加チームは、新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で、関係者から感染者が出た場合は、本大会運営委員会において協議の上、対処する。
(3) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(4) 大会参加にあたっては、各チームは大会参加前にスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
例) (公財)スポーツ安全協会北海道支部 tel 011-820-1709
(5) 優勝チームは2023年3月17日(金)～19日(日)で行われるJFA第34全日本O-30女子サッカー大会への参加を義務づける。
(6) 練習等行動を共にしたエントリー外選手や関係者に、事業開始前 7 日以内の健康異常が認められた場合は、北海道サッカー協会事務局へ報告すること。 |